

講座番号	121	体 系 区 分	基 本 研 修	主 催	京都府総合教育センター
令和2年度 初任者研修「道徳教育・特別支援教育」講座（センター） 実施要項					
講座のねらい	道徳教育及び特別支援教育の基本的な在り方を学び、指導力の向上を図る。				
京都府教員等の 資質能力の 向上に関する 指標との対応	ステージ1 初任期（1年～6年） 観点：人権 ・特別な配慮を必要とする児童生徒を含むユニバーサルデザインや合理的配慮の視点を意識した指導や授業に取り組むことができる。 ステージ1 初任期（1年～6年） 観点：学習指導 ・各教科等の教材研究に取り組み、指導技術を高めることができる。 ・主体的・対話的で深い学びの実現に向けて、ICT活用も含め、授業改善に取り組むことができる。				
受 講 対 象	初任者研修対象教諭（小学校＜南部＞、中学校＜南部＞、義務教育学校、高等学校A及び特別支援学校＜南部＞） ※該当者は全員受講すること。				
受 講 者 数	238名				
日 時	令和2年 8月18日（火）		10：30～17：00		
会 場	京都府総合教育センター				
10:30 12:20 13:20 15:20 15:30 17:00	講義題等		内 容		
	講 義 I	特別支援教育の基本的な理解とその進め方	・発達障害について理解するとともに、特別な支援を必要とする児童生徒への指導・支援の在り方について学ぶ。		
		京都府総合教育センター 京都府総合教育センター	研究員 教師力向上アドバイザー	佐 藤 雄 太 酒 井 弘	
	講 義 II	道徳教育の進め方	・道徳教育の目標や内容、義務教育段階における「特別の教科 道徳」の基本的な指導や評価の在り方等、道徳教育の進め方について理解を深める。		
		京都府総合教育センター	研究主事兼指導主事	岩 崎 佳 子	
	演 習	道徳教育の充実に向けて	（小学校・中学校・義務教育学校・特別支援学校） ・「特別の教科 道徳」の特質を踏まえた授業の在り方について教材分析と発問づくりの演習を通して学ぶ。 （高等学校） ・義務教育段階における道徳教育を学び、高等学校における道徳教育の進め方を模索する。		
		京都府総合教育センター	主任研究主事兼指導主事 主任研究主事兼指導主事 研究主事兼指導主事 研究主事兼指導主事 研究員 研究員	杉 本 里 佳 松 村 正 美 岩 崎 佳 子 大 槻 裕 代 島 田 祐 里 伊 藤 大二郎 佐 藤 雄 太	
	＜該当受講番号対象者＞				
	小学校＜南部＞、義務教育学校前期課程		乙訓局・山城局・南丹局管内（1～104）		
中学校＜南部＞（府立を含む）、義務教育学校後期課程		乙訓局・山城局・南丹局管内（146～210、247）			
高等学校A		（249～288）			
特別支援学校＜南部＞		（318～345）			
そ の 他	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、会場は座席の間隔をとり、換気を行います。マスクの着用、センター玄関での手指の消毒又は石鹸での手洗い等を各自行ってください。 ・携行品……「道徳教育の進め方 京都式ハンドブック」（平成30年3月改訂版） 「学校の教育力の向上を目指して－教職の手引き－」 ・注意点……「学校の教育力の向上を目指して－教職の手引き－」のP53及びP57～62を読んでおくこと。 ・担当部……研修・支援部 TEL：075-612-2952				